Flowtel Clinic

フローテル クリニック（旧メディコル）

時間外の電話体制で、すべての再診に加算を。

クリニック向け 時間外対応体制加算のご案内

令和8年度診療報酬改定で名称変更・全区分増点となった加算のしくみと、
電話自動応答を組み合わせた体制づくりをご紹介します。

株式会社Hump｜2026年10月

時間外対応体制加算とは

時間外に電話で相談できる「体制」を評価する加算です

標榜時間外に、患者さんやご家族からの電話等による問い合わせに応じる体制を整えた診療所が、再診料に上乗せして算定できます。令和8年度改定で「時間外対応加算」から名称が変わり、全区分で点数が引き上げられました。

再診患者が対象

初診は対象外です

届出制

管轄の厚生局へ事前の届出が必要です

加算1〜4の区分

対応者・時間帯・連携の有無で決まります

区分と点数

対応する人と時間帯で、4つの区分に分かれます

区分	令和8年度	改定前	主な体制
加算1	7点	5点	常勤の職員が中心となり、常時対応
加算2	5点	4点	非常勤の職員が常時対応（診療録を閲覧できる体制）
加算3	4点	3点	夜間の数時間は自院で対応、休日・深夜は留守番電話等で案内
加算4	2点	1点	最大3診療所の輪番制で対応

全区分共通：対応できなかった電話への速やかなコールバック体制と、院内掲示・文書配布・診察券への記載などによる患者さんへの周知が必要です。（出典：厚生労働省「令和8年度診療報酬改定」関係資料）

体制は「条件」、点数は「再診ごと」

時間外に電話を受けた分だけ加算されるわけではありません

体制を整える

電話の受け方を決め、厚生局へ届け出て、患者さんに周知する

すべての再診に加算

時間外の受診に限らず、日中の通常の再診も対象。月の回数上限もありません

時間外の電話が実際に何件あったかは問われません。
電話が少なくても、再診が多いクリニックほど効果が大きくなります。

再診が月880件なら、年間約21〜74万円

時間外対応体制加算の増収シミュレーション

加算1（7点）

約74万円

年間｜月 約61,600円

加算3（4点）

約42万円

年間｜月 約35,200円

加算4（2点）

約21万円

年間｜月 約17,600円

試算条件：再診 1日40件 × 月22日 ＝ 月880件、1点＝10円（患者さんの自己負担分を含む総額）。実際の金額は再診件数により異なります。

AI電話受付が、体制の一部を担います

フローテル クリニックで対応できること

休日・深夜の自動案内

救急医療機関や当番医の連絡先を、自動で案内します

加算3・4の要件に対応

録音と担当者への通知

出られなかった電話を録音し、担当者へすぐに通知します

折り返し体制を支援（全区分）

担当者への転送

対応時間帯は、当番の医師・スタッフの携帯へ転送します

対応時間帯の受け口に

⚠ **自動応答だけでは算定できません。**加算1〜3では、医師・看護職員・事務職員などの人が対応する時間帯が必要です。

運用例：加算3（4点）

夜間の数時間だけ人が対応し、あとはAI電話受付へ

時間帯	対応	フローテル クリニックの役割
診療時間内	通常の受付	AI電話受付で電話の負担を軽減
夜間の数時間 （例：診療終了〜21時）	院長・スタッフが対応	担当者の携帯へ転送し、出られないときは録音して通知
深夜・休日・休診日	自動で案内	地域の救急医療機関などの連絡先を案内

24時間の人員配置が難しいクリニックでも、続けやすい区分です。

導入の流れ

5つのステップで、算定開始まで

1

対応体制を決める

区分・対応時間帯・担当者を決めます

2

AI電話受付を設定

時間帯別の案内・転送・通知を設定します

3

患者さんへ周知

院内掲示・文書の配布・診察券への記載

4

厚生局へ届出

様式2で届け出ます。実績は不要です

5

算定開始

再診のたびに加算されます

算定にあたってのご注意

電話の件数は問われませんが、体制の実態は必要です

- 自動応答の導入だけでは算定できません。人による対応体制と組み合わせてください。
- 電話に出ない・折り返さない状態では、要件を満たしません。
- 通話や折り返しの記録を残しておくと、個別指導などの際に体制の根拠になります。
- 算定の可否や区分の判断は、管轄の地方厚生局へご確認ください。

出典：厚生労働省「令和8年度診療報酬改定」関係資料（告示・通知）、ウィーメックス株式会社 メディコムパーク解説記事（2026年4月）

まずは30日間、無料でお試しください

無料相談の場で設定まで行い、登録した電話からお試しいただけます

無料で登録

app.flowtel.jp/signup

無料相談のお申し込み

flowtel.jp/consultation

フローテル クリニック（旧メディコル）　運営：株式会社Hump